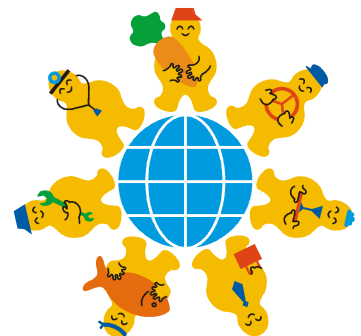




ユネスコスクールに登録し、ESDを推進しましょう！

ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。政府ではユネスコスクールを ESD（持続可能な開発のための教育）の推進拠点と位置づけ、その増加を図っています。

平成26年2月現在、国内では675校、世界では180カ国、約9,566校（ユネスコスクール公式WEBサイトから引用）が登録され、環境教育や国際理解教育に取り組みながら国内外の登録校と交流しています。県内では、**かおり幼稚園、南アルプス市立芦安小学校、南アルプス市立芦安中学校、山梨英和中学校・高等学校**が登録しています。



ユネスコスクールの活動目的

- ユネスコスクール・ネットワークの活用による世界中の学校と生徒間・教師間の交流を通じ、情報や体験を分かち合うこと
- 地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すこと



ユネスコスクール参加校に求められること

- 法的拘束や義務はありませんが、積極的な活動が求められます。
- 年に一度、日本ユネスコ国内委員会に報告書の提出が必要です。
- ユネスコが提案する教材が送られ、教育現場での実験・評価を依頼されることがあります。
- ユネスコから年に数回、世界のユネスコスクールの活動報告が記載されている情報誌が送付されるとともに、ユネスコが行う様々な活動に参加する機会があります。

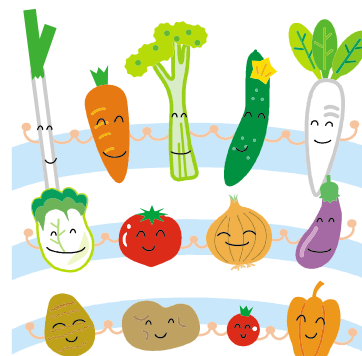
ユネスコスクールで行う、ESD に関する活動

● “暮らす”の観点から

- ・ 自分たちが住む町の文化や人のつながりについての学習
- ・ 自然がもたらす恵みや災害に関する学習
- ・ エネルギーの大切さや環境問題についての学習

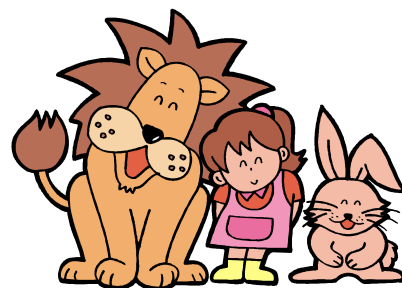
● “食べる”の観点から

- ・ 自然の仕組みと食の関係についての学習
- ・ 季節や地域の文化と食べ物の関係についての学習
- ・ 食料の生産、輸送、消費を通じた国内や世界のつながりについての学習



● “生きる”の観点から

- ・ 身近な生き物の観察や、生き物の分布の地域比較を通じた、生き物と環境のつながりに関する学習
- ・ 私達の生活と生態系のつながりに関する学習



詳しくは、ユネスコスクールの公式 WEB サイトへ

(<http://www.unesco-school.jp>)

※「YEE かわらばん 7」でも ESD の紹介をしています。

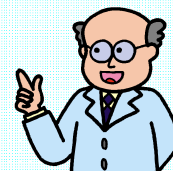
(<http://www.pref.yamanashi.jp/sinkan-som/documents/yeekawaraban7.pdf>)

やまなしエコティーチャーを派遣しています!

環境についてのエキスパートを学校や地域における研修会、講演会などに講師として派遣しています。小中学生を対象とした講座への派遣要請が多くを占めており、「自分たちがすぐに出来るエコがわかってよかった。」「地球温暖化防止は一人ひとりの省エネの積み重ねにより実現できることを再認識した。」などと大好評です。派遣可能な回数は残りわずかとなってきていますが、総合的な学習の時間、集会などで、環境について学習してみませんか？

やまなしエコティーチャー

<http://www.pref.yamanashi.jp/sinkan-som/49755356979.html>



山梨県 森林環境総務課

検索

TEL 055-223-1657 環境活動推進担当

055-223-1632 総務経理担当

055-223-1634 企画担当

FAX 055-223-1636 E-mail sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp